



2025年7月21日発行/255号
 全日本年金者組合京都西京支部
 発行責任者 藤原克東
 編集責任者 新宮峰男
 TEL/FAX 075-754-6471
 mail:mine19480327@gmail.com

第22回定期総会開催 6/28



2025年度第22回定期総会は、6月28日午後、榎原公会堂で開催されました。組合員177名中51名の出席でした。

市川副支部長の司会でスタート。オープニングは、サークル「うたうなかまたち」による創作曲『仲間といっしょに』の合唱。ピアノ伴奏は作曲された早見公夫さん。大橋副支部長の開会挨拶に続いて、議長に依田敏夫さん(川岡)、資格審査委員長に澤太郎さん(上里)を選出しました。選挙管理委員長は利根川猛さん(松陽)でした。藤原支部長挨拶の冒頭、2024年度にお亡くなりになった河合正臣さん、黒住嘉輝さん、近藤英雄さん、中路政美さん、平井悦子さん、藤井英子さん、藤田和男さん、宮崎晴夫さん、元支部長の小林長俊さんへの黙祷をささげました。

総会は、委任状とあわせ、152名の出席で規約に基づき成立していることが報告されました。府本部藤井伸生副委員長の挨拶に続き、組合員で市会議員(共産党)河合ようこさん、府会議員成宮まりこさん(共産党)を代表して、河合ようこさんから議会報告を兼ねた挨拶がありました。新宮事務局長による(2024年度活動報告案)【2024年度活動方針(案)】、山崎会計担当による【2024年度決算報告(案)】【2025年度決算報告(案)】、永田会計監査による【会計監査報告】が行われ、討論に入りました。11名の発言がありました。新宮事務局長の討論のまとめ後、すべての議案が圧倒的な拍手で確認されました。役員選挙では、14名の役員が信任されました。総会宣言を採択後、『かけがえない人生を』の全員合唱、山田副支部長の音頭で、団結がんばろう！閉会となりました。



窓

宇治上神社の裏山は佛徳山と朝日山が並んでいます。朝日山は平等院からは真東。朝日の出る山です。▼平等院を目の下に見ながら弁当を広げていると近くのベンチのおじいさんが、手のひらを上に向けておられるのです。すると小鳥がその手のひらに止まり何か食べています。何と人懐こいとびっくり。▼食事を程々に、手のひらにビスケットの砕いたのを載せて手を差し出すと、初体験の私の手のひらにも乗って食べてくれるではありませんか。▼又別の母娘の二人連れがやってきて、スマホを右手に左手は餌で、手慣れた撮影です。▼帰って調べました。「朝日山のヤマガラ」は有名でした。山頂付近の古堂には、ひまわりの種が10円でおいてあるよ。

(大橋照代)

発言の要旨



細田一憲さん
(境谷)

昨日、最高裁で「いのちのとりで裁判」

原告勝利判決が出された。10年来の闘いの勝利！多くの人の支援、励ましがあつての勝利。私たち年金者組合も177名の組合員が団結して、健康で豊かな人生を送る為に、運動をすすめていきたい。人と人との付き合い、繋がりをお大切に。2024年度は赤字決算であったが、年金者組合の活発な取り組み故のものとも言える。



福島白合子さん
(榎原)

2024年度決算で、上納金が多すぎる。組合員を増やすためには、組合員に還元するお金の使い方が必要だと思う。



小島郁子さん
(桂坂)

2025年度予算案で、「配達協力金」が2024年と比べて、大きく減っているのはなぜか。



澤 太郎さん
(上里)

バス路線の変更で、桂駅、洛西高校、境谷会館に行く市バスがなくなった。民営バスはあるが、敬老乗車証が使えない。西京区民全員が、民営バスに

も敬老乗車証が使えるようにしてほしい。

向日市競輪場へのフリーナ建設問題。上里地域で、近い人は5〜10分の所に建設される。物集女街道や周辺道路の渋滞が予想される。

西京区内の道路幅は狭く危険。向日市では市が設定して住民説明会が開かれていますが、京都市では何の説明会も開いていない。「京都アリーナ」を考える西京の会準備会」を結成したので、年金者組合も一緒に考えてほしい。



小林竜夫さん
(桂川)

6月の京都市議会で「北陸新幹線の京都市内大深度トンネル」への反対決議」が可決された事は、インパクトがある。仏教会も反対している。今、米原ルートや舞鶴ル―

トなど言われているが、参議院選挙できっぱり断念させていこう。



中田洋子さん
(松尾)

「年輪西京」白黒印刷とな

り淋しいという意見が出ています。予算的にどれ程大変なのか尋ねられた。カラーに戻る事を期待している組合員さんもある。



大橋和子さん
(新林)

自身の組合費納入額を、

全日本年金者組合で決められている「年金月額額の0.4%」で見直す必要があるのではないかと。そういう訴えを西京支部として行ったらどうか。

総会の場所、交通の便の良い所々洛西支所として欲しい。



服部真貴子さん
(桂坂)

夫が要介護2になった。制度が改善され、介護度が上がるたびにベッドや手すりなどの負担が増えてきている。介護にお金がかかるのと同時に医療にもかかり、大変な負担になっている。そんなことも含めて、実際に介護などで大変な組



八木幸一さん
(福西)

組合事務所は、若い人の為に必要。予算を計上したらどうか。



議長 依田敏夫さん





田中康晴さん
(支部委員)

事務所が持てないので、活動に必要な

備品や資料等々田中宅に預かっている。備品置き場として年額2万4千円であるが、頂いた額は、年金募金として拠出してきてた。



川村雅美さん
(境谷)

総会に誘ったが「行かない」と。なぜ？と聞くと、面白くないとのこと。議案書は読んで総会に参加している。総会の場では、どう運動を進めていくのか、どんな活動をするのかを話しあい、討論して欲しい。



会場の花

討論のまとめ

討論終了後の新宮事務局長まとめ概要です。

(財政関連は別項)

※バスダイヤ、向日市アリア、北陸新幹線延伸計画、介護問題等、多くの要望がだされました。これらについては、5〜6月に行いました「学区(班)別交流・懇談会」で出された要望と合わせて整理し、区役所・交通局に追加要望として提出します。

※事務所問題は、180名規模の組合で常設するのは困難と言えます。

※私たちの要望を実現するためには、どういう運動をすすめるのか、それを討論するのが総会だという発言がありました。今後、課題ごとに具体的に提案し、運動をすすめていきます。

※議案では、財政方針が欠落し、申し訳ありません。総

会後の支部委員会で確立します。

※総会の会場は、区役所・支所が今回は選挙の関係で使用できませんでした。

決算・予算概要と今後の取組み

総会当日の新宮事務局長のまとめをふまえ、7月7日2025年度第1回支部委員会で討論を深めました。

まず最初に、2024年度決算・会計監査報告、2025年度予算案の財政関係議案の配布が総会当日になったことをお詫びします。

前年度は、20周年事業を実施した関係で、例年にならぬ決算作業となり、支出超過もあって決算確定作業に手間取ったことが要因です。本来は、次年度の運動方針案とともに、財政方針を提起すべきところでしたが、

そのような事情で提案できませんでした。総会の議論と方針・予算の決定にもとづき、以下に財政関係の報告と提案を行います。

※2024年度決算について、結成20周年事業として、総会時の祝う会、日帰りバス旅行、年金フェスタ、新春の集い、記念文集、仲間増やしパンフレットの発行などを行い、事務・事業費が当初の見込み額を上回わり、また府本部への上納額の積算誤りもあって、最終的に、10万2910円の赤字決算となりました。会計監査からは、年度途中の中間点検の必要性を厳しく指摘されました。

※2025年度予算は、10万円の赤字からスタートすることになります。支部委員会は、以下の財政方針を決定しました。

節約執行を基本とし、具体的に以下の措置をとる。

- ① 府本部長上納費を適正な額に戻す。
- ② 組合費納入額の改善協力を呼びかける。
- ③ 支部役員の機関紙配達協力金を休止する役員以外は現行通り。
- ④ 会場等は、区役所(支所)会議室を優先する。
- ⑤ 誕生会のお祝い品紅白饅頭は、一年間停止する。
- ⑥ 10万円を目標に支部財政確立のためのカンパ、物販販売を行う。具体的には改めて提案する。
- ⑦ 11月支部委員会で、上半期の予算執行状況を確認する。

以上の方針で2025年度の財政運営を行います。組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
(支部委員会)

2025年度支部役員

支部長	藤原克東
副支部長	市川弘子・大橋歳彦 山田喜彦
事務局長	新宮峰男 (兼府本部執行委員)
事務局次長	山本公子
会計	山崎治男
支部委員	池島三千江・市村恒人 大橋照代・大野研而・奥村敏春 小島志津子・中須洋子
会計監査	九矢幸一・永田和久



田中康晴さん、退任
長い間、ありがとう
ございました。



府本部女性部第25回総会!!

小島志津子

猛暑の7月2日教文センターで、18支部40名余りの参加で行われました。1時間余りの交流発表は活発に行われました。会場後方は、各支部持ち寄りの作品や可愛い小物で賑わっていました。

府本部委員長の挨拶があり、粟倉部長より議案書報告。ジェンダー平等の活動の中で、年金者組合は日本婦団連に加盟したことが報告されました。その後各支部よりの発言・交流。どの支部も役員の高齢化で大変なので、他の団体と一緒に旅行や健康祭りなど楽しい取り組みをしている。部運営委員が10人以上で無理なく女性部ニュースを出している、又月1回は楽しいことを行っているという発言がありました。

最後に年金者組合のジェンダー平等宣言が記載されていました。

総会宣言

私たちは、昨年の第21回総会を起点に、結成20周年を祝う行事を開催し、20年の足跡を振り返りながらあらたな前進をめざす決意を固めました。この一年で新たに15名の組合員を迎え入れ、当面の到達目標の180名を達成することができました。また、新たに三つのサークルが立ち上がっています。

この一年、主食の米をはじめとする諸物価、公共料金等が値上がりする一方で、賃金、年金の引き上げは物価高に追いつけず、日々の暮らしはますます厳しいものになっています。私たちは、かねてから要求してきた消費税を当面5%に、速やかに引き下げを強く要望します。年金の引き上げを抑制するマクロ経済スライド制を撤廃し、元の物価スライド制に戻すこと、年金の底上げ、最低保障年金実現へ大きく踏み出すことを政府に強く求めます。

政府は、米国の言いなりに莫大な予算を投じて軍拡、戦争する国づくりの道を進んでいますが、軍備予算を医療・介護・福祉、社会保障の充実に回せ、主食のコメの増産と食料自給率向上こそ最優先の安全保障であることをつよく訴えます。

7月には参議院選挙があります。参議院でも自公与党を過半数割れに追い込み、私たちの要求が前進する政治状況を作り上げましょう。京都では、北陸新幹線延伸問題が大きな争点になります。京都市議会が北陸新幹線の大深度地下トンネルに反対する決議を上げました。参議院選挙は民意でこれに決着をつけるチャンスです。

来年春には知事選挙もあります。私たちは、新たな一年、仲間同士の絆を大切に、高齢期を楽しく心豊かに過ごすための活動を大事にし、合わせて、仲間や地域の要求実現のとりくみをこれからも元気に進めていきましょう。私たちの要求「楽しくなければ年金者組合でない」、これをモットーにひきつづき仲間増やしを大いに進めていきましょう。

以上宣言する。

2025年6月28日

全日本年金者組合京都西京支部第22回定期総会

6月誕生会 6/23
4名の方が参加!!

沖縄「慰霊の日」の23日、誕生会を開催しました。

支部長挨拶の後、誕生日を迎えられた田中康晴さん

(松尾)、市川弘子さん(桂川)、山田喜彦さん(松尾)、

大瀬富美さん(檜原)に自己紹介を兼ね日頃思っていたことを話していただきました。幼少年期の思い出を語っていただき貴重な話を聞かせていただくことが出来ました。



スタッフの方の自己紹介の後、丸山さんのヴァイオリン演奏、そして参加者で歌声を響かせ楽しみました。恒例の『脳トシ』もあり、終わりに記念写真を撮り終了しました。(奥村敏春)

忘れてはならない

「わたしの誕生日」

大瀬富美(檜原)

6月23日お誕生会に初参加しました。この日は私が生まれた日ですが、沖縄慰霊の日であり、忘れてはならない日です。無知な西田議員の妄言は、歴史のねじまげで決して許されません。参加された方々の自己紹介には、戦争が深く関わっており、私の親世代が当時を知る最後の世代だと再認識しました。戦争は絶対にダメです。参加者全員のお話のあと、ヴァイオリン生演奏による歌とクイズ、

お茶・お菓子・コーヒーで楽しい2時間が過ぎました。お世話いただいた皆様、ありがとうございました。



第10回 6/27
おしゃべりサロン
今回は西山団地で

早いもので今回で10回を迎えたおしゃべりサロン。梅雨明け寸前の猛暑の中、西山団地の上野清恵さんのお宅にお邪魔しました。車に男性2人、女性5人、計7人をつめこんで出発。

到着した上野邸の広い前庭では煙が上がっていて、息子さんが私達のための炊き込みご飯をカマドで炊いて下さっています。

吹き抜けの広いお家です。い思いに座り、お嫁さんが何日も前から考えて下さった



た献立の美味な昼食を頂き、あと持参したお伽噺の童謡(牛若丸、金太郎、一寸法師、花咲か爺さん等)を歌い出すと、お嫁さんが炊事の手を止めてキーボード、息子さんはギターで伴奏が入ります。うたごえ喫茶の始まりです。

気兼ねなく大きな声で好きな曲をリクエスト。歌声運動を続けておられる若夫婦の伴奏で歌うのは又格別。最後に、上野家族を含む10名がそれぞれ自己紹介を

おしゃべりサロン

(女性の会)

第11回7月25日(金) / 第12回8月29日(金)

一人暮らし、高齢の方、毎日が寂しい、お喋りしたい...
どなたでも歓迎。10時半~15時です。

◎ユークコート106号大橋照代宅◎昼食代500円程度

◎参加の方は事前にご連絡を

大橋照代331-3273 中須洋子394-6548



し、清恵さんの長寿をたたえあいながら、山を下りました。有難うございました。(大橋照代)



終戦後すくべし、
 京城から引揚げ

出生は、朝鮮の京城(ソウル)、1945年8月敗戦後すぐに、母の兄を頼って高知市に引き揚げてきました。父は仕事のため帰れず、中学3年の長兄を先頭に、母、兄、姉、私、妹、弟7人の引き揚げでした。ソウルから釜山までの列車に乗れず、引き返した自宅は畳一枚なからっぽでした。

戦後80年を語るへ6
 「引き揚げてすくべし」
 逝ってしまっただ兄貴
 小島淳子(桂坂)

私は、1937年(昭和12年)7月生まれ、もうすぐ87歳です。

とにかく日本に着いてまず受けた歓迎は、全身真白の粉まみれです。舞鶴の引揚館で、「そうそう、これこれ」と思い出しました。九州より四国にわたる時に、のった船(?)が機雷に触れ動かなくなりまして。幸いお昼間でした。物珍しさにウロチョロしていた私は、出入りの口をきいて、しながみつきました。船は一晩中傾いたまま、汽笛を鳴らしていました。まわりは、沈んだ船でいっぱいでした。引く張っても駄目、結局代わりの船を待ちました。で、次に乗ったのは石炭を運ぶ船でした。船底のムシロの下は石炭でした。船の帆先に引く掛けただけのトイシ、それからおにぎりの差し入れ、今のココロココロ米とは、えらいちがいです。



のりちゃん、

私は覚えてるよ

世間はまた

私たちが必要と

もう一つ、忘れていけないことが有ります。次兄の、のりちゃんのことです。13歳でした。徳(のり)ちゃんは、体をこわしていました。しんどくて時々カンシヤクを起こしていました。やっと帰り着いた日本でしたが、あの時、もう少し何とかならなかったのか、しかたがなかったのか…。

私は、小学校4回、中学校2回、高校2回、学校を転校しています。入学から卒業まで同じ所は、最後の京都市立看護短大だけです。勤務先は京都市です。58歳で、結局父母の介護の為、仕事を辞めました。友人も、気づけばポツリポツリと欠けてきました。

先日、京都自治労連の事務所のOB会があり、身体の動く間に、私もこれが最後かなと思いつつ出席しましたが、なんと私が最高齢となっていました。

とりのあえず、世間はまだまだ、よぼよぼでも私たちが必要としているようです。皆さんの邪魔になりながら、もう少し生きています。も数のうちと、がんばってみましょ。

一人いたことを私は覚えて
 います。

2025年6月記

平和のための「戦争展」45回目

- ◎8月1日(金)阪急桂駅改札 12時集合
途中、昼食をとり会場へ行きます
- ◎立命館大学国際平和ミュージアム
- ◎映画の上映 13時20分「武器なき闘い」
13時30分「シベリア帰還証言」
支部・女性の会共催

ご参加下さい!!

「西京平和の鐘撞き」

- ◎8月6日(水) 8時～
- ◎大妙寺 新山陰街道三ノ宮バス停
西100m
広島原爆投下で犠牲になられた方々の冥福を祈って

川柳の会 気持ちを吐きだし 帰りは笑顔に



こんにちは。サークル川柳の会です。毎月第2火曜日13時からの例会で、各自の作品を完成していきます。宿題で、お題一つに3首と自由題で3首を持ち寄り、「今月のお題は難しかったね」と顔を合わせます。短冊に句を書き一つずつ皆様に見せながら、「恥ずかしながら」「もっと違う表現ない」と

「どんな気持ちなのか」と皆様の知恵も借り、漢字など勉強しながら作品見直しをします。自分の気持ちを吐き出し、人と話すことで帰りにには、笑顔になります。会に参加できなくてもFAX投稿OK。真面目に討議もし、作品を完成していきます。「ひと捻り」はしたいが難しい課題でもあります。ぜひ5.7.5の一句を持つて顔を出してください。

(小島志津子)

お誘い!! 年金西京カフェ大会 〜ほんとに暑中の暑氣払い〜

ほらあの歌を!青春の歌懐かしのメロディ、一人ぼっちで歌った美空ひばり、ほろ酔いで歌った一人酒OK。連れ合いと歌った歌を。歌ってみようマイクを持って。◎7月31日(木)午前10時〜

◎「あそびば」洛西店3階市バス中山バス停すぐ◎参加費千円(飲み物代別)◎申し込み7月26日(土)までに山田喜彦迄。
(090833855380)
歌うって楽しい。仲間が居るって楽しい。新しいお友達(組合員以外の方もOK)をお誘い下さい。

(山田喜彦)

わたしのひと言 世界は軍備増強に向かっている!不安だ! 徒然に!近況とサークル活動

川村雅美(境谷)



アルツハイマー病と診断されてから、半年が過ぎた。山にもウォーキングにも仲間を支えられ続けられている。

訳が分かるうちに!と、四国への旅も計画した。65年前、初めて教壇に立った教え子たちに会うことと、終戦の年小学2年生に、空襲で家を焼かれ、祖母の家に疎開した先の小中学・高校時代の友に会うために、計画した旅も終えた。

憲法9条を何よりも愛し、誇りに思い、「憲法9条を守る」ことを目指した登山サークルを立ち上げ、平和だからこそ、食事に困らず、帰りは必ず(ビールでいっぱい!)を楽しめている。また週一回のウォーキングでは「変えるな!守ろう!9条を」と唄いお互いに励まし合っている。

遺言状も書き、代々の墓の始末も終え、最期を穏やかに暮らしたい!と望んでいた。それなのに残念な事に、世界は日々私の心を苛立たせ、怒りで寝つきが悪いし、浅い眠りになり、めまいに耐える毎日だ。

しかし、いつも「私たちは先が短いのでいいが?子供や孫の時代の世界はどうなっていくのか?」不安が話題になる。

何と云うことだ!イスラエルによるガザやイランへの空爆も、ロシアのウクライナへの空爆も酷くなる。合わせてヨーロッパの国々は軍事費がのきなみ5%増に動く!世界は戦争へ戦争へと動いているように思える。平和は遠のくのか!

年若いて出来ることと、今日の西京年金者組合の総会にも声かけあって参加する。何とか年金者組合の力を国会に!老人の力を国会に!と「座り込みにいこう?」との声も出ている。年金者組合の力を国会に!そのため、何とか仲間を増やすしかないと考えているが!

優生思想とは 障害者を犠牲にして 市民を切り捨てる思想

細田一憲

(「相模原殺傷事件を考える実行委員会」代表)

「自分の思うとおりの道を歩こうと思ったら、闘うほかないのです」(住井すゑ「九十歳の人間宣言」)
僕は精神障害者として30年生き、数々の差別、排除・

排斥の屈辱を受けました。人としての尊厳を貶める事がどんなに多かったことか。「自殺未遂」を3回(未遂の未遂含む)も克服(他者の援助で)、生き存えた事は言葉に出来ないほど感無量の思い。精神障害者として生きること、「攻撃」を受容して人間として再生する道を探し続けることが僕の人生となりました。

旧優生保護法(1948年(1996年)は「不良な子孫の出生を防止する」ためにハンセン病者、精神障害者、知的障害者等の人たち)の強制不妊手術を合法化しました。この法の下で2万5千人の人たちが不妊手術で人間の尊厳を奪われて来ました。戦後最大の人権破壊の法律で被害を受けた人の悲しみは想像を絶するものがあります。

私達は2017年2月16日に「相模原殺傷事件から半年―何が問題か」というシンポジウムを立命館大学平和ミュージアム中野ホールにて開催。以来、今年で9年目―9回のシンポジウムを開催して優生思想の差別性を考察し続けて来ました。

昨年7月26日(死刑囚植松聖が津久井やまゆり園にて19名の殺人を犯した日)に「いのち・尊厳・自由と

は?―国策で子どもをつくれない体にされた人たちの証言―」で京都新聞記者森敏之さんから講演を頂き、

障害者を含む3人のシンポジストを擁して「障がい者の尊厳・人権について」のテーマで優生思想について考え合うシンポジウムを開催しました(同志社大学にて)。「現場でのリアルな取材に感激した」「8年間ずっと聞きに来ています。頑張ってください」との声(感想文より)に

「記憶せよ 抗議せよそして生き延びよ」は井上ひさしの原発事故で故郷を追われた人たちへのエール。優生思想の下で差別され虐げられて来た人たちにも同じ言葉を贈ります。

優生思想とは何か?それは不良な人を非科学的な方法で明示して不良な人(障がい者等)を社会から排除する思想です。「能力主義」とか

「新自由主義」とかも同根の思想。植松聖は裁判にて「意思疎通が取れない障害者是不幸を生む」との殺人動機を繰り返して主張したと言います。障害者蔑視で完全な基本的人権の否定。憲法13条の「個人の尊厳」の否定する野蛮な主張ではないでしょうか?障害者は生きる価値がなく殺してもいいと言動。僕の心は今も怒りに震えて来ます。

ナチスは身体障害者、精神障害者、同性愛者等を「生きる価値のない存在」として抹殺しました。「強制的安楽死」政策でした。安楽死管理局がティーアガルテン通4番地にあったことにちなんで「T4作戦」とも呼ばれ、20万人以上が犠牲になったとされます。

人間の尊い命を「価値ある存在」と「価値ない存在」に峻別して一方を抹殺する

ナチスの行為も、植松聖の殺人も許されません。

「優れた人間」と「劣った人間」等の判断が社会に流布されることを僕は弾劾します。「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利とについて平等である」(「世界人権宣言」) / 「全ての人の権利及び基本的自由が普遍的であり、不可分なものであり障害者が全ての人の権利及び基本的権利を差別なしに完全に享受することを保障する」(「障害者権利条約」)。

人権とは人間らしく生きる権利のこと。障害者から人権を奪う権利など誰も持ち得ません。障害者を排斥・排除する社会は歪で非人間的です。人間らしい社会を求めて僕は闘います、光ある社会の明日を夢見て。

2025年5月記

毎月定例 25日
桂駅西口宣伝
7月8月は
お休みです



7月お誕生日
おめでとう
1しゅうます

松陽……谷口良子さん
渡邊美智子さん
桂川……吉田安生さん
川岡東……岡村文代さん
桂坂……小島淳子さん
服部真貴子さん
境谷……梅村清美さん
山田敏和さん
新林……幸 良さん
新宮真知子さん
福西……佐々木嘉子さん
長岡京……草場眞知子さん

◎誕生会7月28日(月)
13時半～
ほっこりサロン
ぜひ、ご参加ください

「お助けし隊」ご利用下さい

- 庭の草引き ●部屋の掃除 ●布団干し
- 不用品整理・廃棄処分 ●買い物代行
- 電球交換 ●パソコンやスマホ操作
- 役所手続き ●話し相手 ●車での移送、等々相談に応じます。

*気兼ねなく頼み頼まれるため少額の謝礼(1時間につき400円～)と実費(交通費等)を頂きます。対応は原則2人で行います

まずはご連絡下さい。連絡先：
藤原克東 (樫原 ☎391-0781)
田中康晴 (松尾 ☎391-0852)
大橋歳彦 (福西 ☎331-3273)
市川弘子 (桂川 ☎392-3717)
新宮峰男 (境谷 ☎754-6471)

第20回女性の会総会



2025年7月29日(火) 11時～
樫原公会堂/参加費500円(弁当有)
午後は、楽しい催しとお喋りで、過ごしませんか。
物価高騰や生活不安についても話しましょう。
ぜひ参加ください。お待ちしております。

- 【当面の日程】
- 7月21日(月) 13時半～第2回支部委員会ほっこりサロン
 - 7月25日(金) 10時半～おしゃべりサロン 大橋宅
 - 7月28日(月) 13時半～7月誕生会 ほっこりサロン
 - 7月29日(火) 11時～女性の会総会 樫原公会堂
 - 8月 1日(金) 12時 桂駅改札集合 平和のための戦争展
 - 8月 6日(水) 8時～西京平和の鐘撞き 大妙寺
 - 8月 4日(月) 10時半～女性の会役員会 ほっこりサロン
 - 13時半～支部委員会 ほっこりサロン



優秀賞にも
選ばれました

サークル「うたつなかまたち」
府民音楽会に、西京代表として
推薦されました!!

7月12日ウエスティホール「西京みんなでつくる音楽会」に、『年金者組合西京うたつなかまたち』も出場。「おお牧場はみどり」とサークルで作した「仲間といっしょに」を、早見公夫さんの伴奏で、10名が歌いました。

審査の結果、9月7日永守重信市民会館で開かれる2025年京府民音楽会へ交流の部へ、西京代表として推薦されました。

講師委員の一人は、「おお牧場みどり」シャツキと立ち、前を向き、力強い声が響いてきます。

「ホイ、ハイ」の掛け声も素敵です」「仲間といっしょに」
「生きているって素晴らしい」
「仲間と一緒に生きていこう」いいですね。前を向いて歌う姿は、自分たちの歌!という感じです。ハーモニイが美しいです」と評価を書いてくださいました。

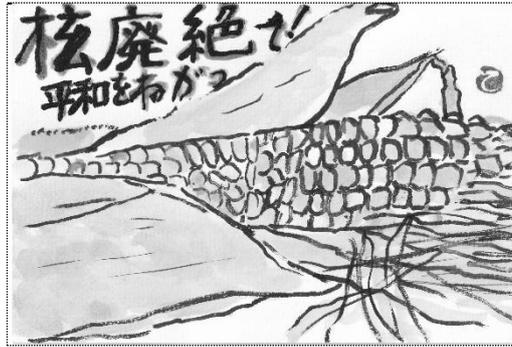
(山本公子)

府民音楽会、一緒に歌ってみようと言われる方、大歓迎!

ギャラリー



小島志津子



大橋照代



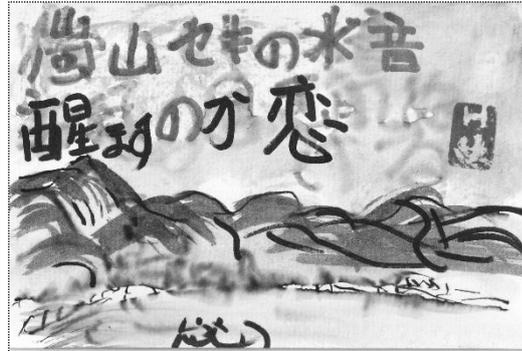
阿部いずみ



市川弘子



山本公子



原口 薫



とっておきの一枚
「咲いた、咲いたキノコ」
私の近くの大きい庭で
山田喜彦

読者文芸

短歌 「アプリコット」 中野祐子

杏の木庭の真中に陰をなす
実つけぬ果樹の汚名とともに
桜散りまなく杏の花ひらく
我が家の花見は杏の木の下
その昔好みし犀星の「杏っ子」
杏の花も実も知らずして
唐突に繁る葉陰に見つれたり

黄色に染まり太りゆく日毎

完熟の実はずから落下する

探して拾う楽しみ続け

集めたら鍋にいっぱいゆっくりと

じっくり煮つめてジャム作る初夏

「アプリコットジャムは格別」

言いながら杏ジャムとは知らずに在りし

俳句 三句 義弘

夕焼けや海を朱色に遠汽笛
小流れにひっそり二羽の通し鴨
瑞穂の国青田頼みの米不足

俳句 三句 野原みか

シャワー介助や溜まったストレスを流す
十薬(ドクダミ)を貼っつけてみる老いの目に
咲きほころぶ背伸びして見る立葵

山詠 一首 大橋歳彦

這い昇る宇治の川霧朝日山
太古の森に心癒され
猪名川のその深奥の大野山

真夏の星を初めて吾が目

※大野山(おおやさん)には猪名川町立・猪名川天文台が有り、だれでも天体観賞が出来ます。ここで真夏の星を見せてもらいました。

川柳の会 今月の題「氷」



氷溶け海面上昇! どうしよう

白熊は氷が溶けて困ってる

幼い日あの感激のかき氷

氷菓子食べて想い出懐かしむ

此の暑さ氷枕で身を救う

氷水心を癒やす一時よ

猛暑日も元気に働く製氷機

我が腹にはもう御免です氷水

あー暑い今すぐ食べたいかき氷

愛の意味小説「氷点」読んで知る

切り下げの年金氷河期終わらなし

薄水を踏まぬ決意は墓場まで

喫茶店半分でいいかき氷

氷山の融けゆく音が聞こえそう

かき氷食べて節電エアコン OFF

長い夏氷屋笑いが止まらない
製氷機休みはあげずまたセット
かき氷・ソフトクリーム悩む夏
美夜生
美夜生
美夜生

川柳の会 自由題

トランプの核施設攻め許せない
たかね

体験で匍匐前進小学生
たかね

岸・安倍の軍国主義はさても山口
たかね

眠られぬ心発想書きまくる
一美

呆け防止一言発す裏表
一美

川柳は心のお洒落オアシスよ
一美

庭の木の枝のカットが悲しすぎ
陽子

この猛暑クーラー漬けのペット達
陽子

古切手集めてみたがもう限界
陽子

職員もシルバー目立つ植物園
杜撰

脛すねぶつけ遅れてやってくる痛み
杜撰

格差大パ強セ弱の交流戦
杜撰

暑い中外での作業地獄絵図
白夜

見栄えより涼しさ優先この暑さ
白夜

散歩中休憩すれば蚊の餌食
白夜

サークル案内

ニット手作りサークル

～編みたいものを編んでおしゃべりする会～

8月はお休みです。



池島三千江 ☎/FAX 333-4615

絵手紙教室

～初心者の方に丁寧に指導～

8月7日(木)13時半～

区役所中会議室 講師謝礼1人500円

指導 清原巳治先生

小島志津子 ☎/FAX 331-7042



民謡の会『華』

～民謡を 唄って 喉、哽れる～

8月7日(木)、21日(木)13時半～15時半

ユーコート集会所

参加費1000円(1回) 指導 伊藤隆先生

山田政広 ☎/FAX 332-0016

西京支部 ハイキングクラブ

8月は猛暑の為、お休みです

大橋歳彦 携帯090-5052-9239

FAX075-331-3273

ダンスサークル・フレンド

毎水曜日中級Aクラス 14時～14時55分

中級Bクラス 15時～15時55分

専科 16時～16時55分

毎金曜日初級クラス 10時～10時55分

2900円+100円(保険料)=3000円

中京区因幡町112-4 盟親会議室1F

指導 竹中貴一先生 上山範子先生

竹中貴一先生 ☎ 090-1440-5480

「投稿」のお願い

短歌・俳句・川柳・エッセイ・絵画・写真等、
投稿お待ちしております。支部委員又は下記へ

◎メール山本公子

ushitora1947@gaia.eonet.ne.jp

◎FAX 新宮峰男 754-6471

ご意見ご感想もお寄せください。

卓球サークル

～楽しく汗を流しましょう

8月7/21/28日(木)13時～15時

向日市民体育館 1時間200円

池島三千江 ☎/FAX 333-4615



お茶の会

～一緒に初歩のお茶を楽しみましょう～

裏千家茶道お稽古

濃茶と薄茶・お菓子

8月6日/20日(水)13～16時半

参加費1500円 小島郁子宅(桂坂)

小島郁子 ☎ 090-7097-3946



川柳の会

～日頃の生活を五七五にたくします～

8月例会は、お休みです。

自由句のみ4句です。下記へお送りください。

小島志津子 ☎/FAX 331-7042

井上美智子メール1188michiko@gmail.com

年金者組合西京「うたうなかまたち」

8月18日(月)10時半～12時ほっこりサロン

参加費500円(伴奏者謝礼・会場費)

アコーディオン伴奏 青木実さん

山田喜彦 ☎ 090-8385-5380

※9月からは午後の時間帯に変更です



釣り同好会

一小船釣り断念

〇2回試釣にいきましたが全く釣れず同好会としての小船釣りは中止にします。異常気象が原因か?

〇秋に小鰻釣り、鱒釣りに行くことにします。

問合せ、藤原 090-7344-9334

美術・芸術に気軽に触れるサークル

「ピカドンのドンが聞こえなかった人々」

豆塚猛写真展(京都写真美術館ギャラリー)

7月23日(水)10時半四條高倉大丸百貨店前

市バス停留所集合/入場無料

参加希望の方は下記へ

市川弘子 090-2199-2317

山田喜彦 090-8385-5380

第2回例会

